

保護者の皆様

大阪府立豊中支援学校

校長 平井 晋也

## 令和2年度 学校教育自己診断集計結果について(報告)

学校教育自己診断にご協力いただきまして、ありがとうございました。

集計結果が出ましたので以下の通りご報告いたします。

また、授業アンケートを実施している中学部と高等部の生徒に対しても、昨年度より「学校生活アンケート」を実施していますので、合わせてご報告いたします。

資料として、「令和2年度 学校教育自己診断 教員・保護者集計 評点順一覧」と「令和2年度 生徒向け 学校生活アンケート 評点順一覧表」も同時にお配りしていますので、ご覧ください。

### 1. 評点の計算方法について

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:あまり当てはまらない D:全く当てはまらない

計算式 →  $\{(A \times 3) + (B \times 2) + (C \times 1)\} \div (\text{回答実数} \times 3) \times 100$

実回答者全員が A にすると 100 点となる。

### 2. 回収率について

		小学部	中学部	高等部	担任外	全校
【教職員】	配付数	51	45	50	17	163
	回答率	100%	97.8%	100%	100%	99.4%
【保護者】	配付数	141	125	130		396
	回答率	73.0%	71.2%	62.3%		68.9%
【生徒】	配付数		34	58		92
	回答率		88.2%	87.9%		88.0%

生徒は中学部 1 グループ、高等部の職業コース及び学習 1 グループを対象とした。

### 3. 集計結果について

#### (1) 上位の 5 項目の評点

##### 【保護者】

- 6 学校は、連絡帳や電話連絡等で家庭への連絡を適切に行っている。----- 92.2
- 2 子どもは楽しく学校に通っている。----- 91.6
- 8 個別の指導計画には、子どもの学習のねらいや内容が分かりやすく記載されている。----- 91.5
- 18 学校は、授業参観や懇談、学校行事などに参加する機会を設けている。----- 90.5
- 4 先生は、子どもの障がいのことを理解している。----- 88.6

##### 【教職員】

- 19 わたしは、児童・生徒に人権意識をもって接し、体罰やいきすぎた指導は行わない。----- 90.9
- 16 わたしは、授業での児童・生徒の指導について、教員間の連携を適切に行っている。----- 82.2
- 18 わたしは、学年会やクラス会で、児童・生徒の実態や課題について話し合い、支援内容や指導方法の改善を行っている。--- 82.1
- 17 わたしは、保護者の悩みや相談に適切に対応している。----- 81.3
- 22 わたしは、児童・生徒の障がいについて理解し、課題に合った教育活動をしている。----- 81.3

##### 【中学部生徒】

- 8 先生は、約束(きまりやルール)について、教えてくれますか----- 89.3
- 2 あなたは友達と、楽しく過ごさせていますか ----- 88.5
- 4 あなたは、給食は、好きですか ----- 86.7

- 10 先生は、あなたが困っていることがあれば、話を聞いてくれますか-----85.6  
 9 先生は、自分や友だちを大切にすることを、教えてください-----84.5

**【高等部生徒】**

- 8 先生は、約束(きまりやルール)について、教えてください-----91.7  
 4 あなたは、給食は、好きですか-----91.5  
 9 先生は、自分や友だちを大切にすることを、教えてください-----91.5  
 11 先生は、あなたに、ていねいな言葉づかいで、話をしてくれますか-----90.3  
 10 先生は、あなたが困っていることがあれば、話を聞いてくれますか-----89.8

**(2) 下位の 5 項目の評点**

**【保護者】**

- 10 PTA活動は、活発に行われている。----- 72.7  
 13 学校は、子どもが学習しやすいように施設・設備が整えられている。----- 73.6  
 17 学校は、いじめ等対策会議などで、いじめ等の事象発生時は組織的に対応する体制ができています。----- 84.0  
 1 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。----- 84.2  
 11 学校は、進路などについての必要な情報を知らせている。----- 85.3

**【教職員】**

- 14 わたしは、PTA 活動をよく理解している。-----50.2  
 9 学校間交流や居住地校交流が充実している。-----55.7  
 2 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。-----57.9  
 7 児童・生徒の支援、指導について、学部間の引継ぎや連携がうまく行われている。-----59.9  
 3 教科研などを通じて、各教科で教材などに関して学部をこえて情報交換ができています。-----65.6

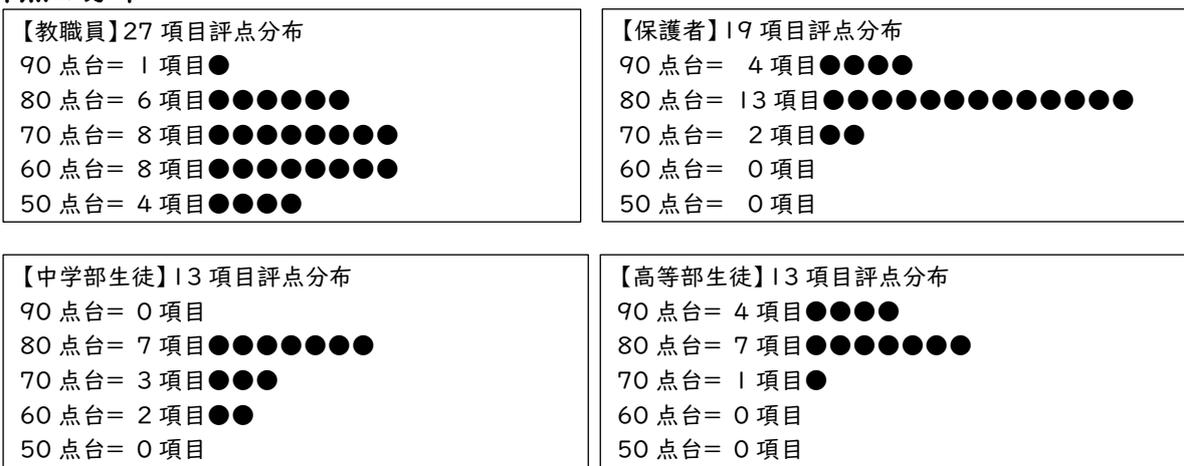
**【中学部生徒】**

- 6 あなたは、登校や下校のときに、困ったことはありますか-----31.0  
 12 先生は、将来(進路のことなど)について、教えてください-----66.7  
 1 あなたは、学校に行くのが、楽しいですか-----78.2  
 13 先生は、地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいか教えてください-----79.0  
 3 あなたは、担任以外にも、気軽に相談できる先生がいますか-----79.3

**【高等部生徒】**

- 6 あなたは、登校や下校のときに、困ったことはありますか-----58.0  
 1 あなたは、学校に行くのが、楽しいですか-----79.2  
 3 あなたは、担任以外にも、気軽に相談できる先生がいますか-----83.0  
 7 あなたは、学校の行事に楽しく参加していますか-----83.3  
 5 あなたは、病気や怪我のときに、保健室に行くと安心できますか-----85.7

**(3) 評点の分布**



**4. 考 察**

**【保護者】**

学部ごとにはわずかな変動があるものの、ほとんどの項目で 80 点以上の高い評価をいただいております。本校の教育活動についてほぼ肯定的に捉えていただいていると思われる。

以下の2項目は他と比較して評点が低い。

(1) **設問10**「PTA活動は、活発に行われている。」-----72.7

前年度の88.7から大幅に評点が下がっているが、これはコロナ禍で大部分の活動が制限されたことによるものと思われる。

(2) **設問13**「学校は子どもが学習しやすいように施設・設備が整えられている」..... 76.5

教育環境の改善については大阪府に要望しているところであるが、今後も児童生徒数の増加が予想される中、特別教室等を普通教室に転用していく必要性が高く、特別教室等の施設・設備の充実は厳しい状況が続くと思われる。

引き続き、限られた環境の中で、ユニバーサルデザインの観点を取り入れた教室内環境整備や防災の観点からの安全・安心のための学校全体の環境整備等を進めていくことが重要であると思われる。

また今後は、GIGA(ギガ)スクール構想により、ICT環境が整備されることにより、学習環境の変化がみられると思われる。

### 【教職員】

27項目中、70点台は8項目、80点台は6項目、90点台は1項目となっている。

「人権意識を持った対応」、「授業における教員間連携」、「実態把握に基づいた指導・支援」、「児童生徒理解」、「いじめ対応」など直接児童・生徒に関わる基本的な事柄等については、おおむね高い評点となっている。

一方、「PTAに関わること」、「学部間の引継ぎや連携」、「人事などを含めた学校運営に関わる事」等については、評点が低い傾向にある。

引き続き、管理職、首席、関係分掌や各学部等で各課題解決に向けた具体的な方策が必要である。

以下の4項目は50点台となっている。

(1) **設問14** わたしは、PTA活動をよく理解している。..... 50.2

昨年度に比べて、5.9ポイント減った。

今年度はコロナ禍でほとんどの活動が制限されてしまったことが原因でもありと考えられるが、例年はサマーイベント、バザーをはじめ、学校備蓄品・個人備蓄品の整備、防災への取り組み、教養進路委員会による学習会、広報委員会によるPTA新聞「わかば」の発行など、比較的活発に活動していると思われる。

さらに、これらの活動について、毎月「PTA運営委員会だより」を保護者、教職員に配付して活動報告されている。

活動内容について、様々な場面でさらに周知していくと共に教職員の意見も反映させたり、「協働」する場面を増やしたりしていくことが必要だと思われる。

(2) **設問9** 学校間交流や居住地校交流が充実している。..... 55.7

今年度はコロナ禍でほとんどの交流活動が制限されてしまったことが原因でもありと考えられる。

(3) **設問2** 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。..... 57.9

昨年度より、若干ポイントは上がっているが、管理職による校内人事について不透明に感じる意見の反映であると思われる。全員の希望通りに所属等を定めることは非常に難しいが、今後もヒアリングや授業観察、校内巡回の機会を通して、教職員それぞれの適正、能力の把握に努め、個々に応じた業務の分担を進めていく。

(4) **設問7** 児童・生徒の支援、指導について、学部間の引継ぎや連携がうまく行われている。..... 59.9

各学部間で毎年、資料を作成しての引継ぎ会や内部進学生の事前の行動観察が実施されており、上の学部に入学期も支援や指導について聞き合わせる場面も必要に応じて実施されている。

学部間の「引継ぎ」や「連携」そのもの体制については十分できていると思われるが、引継ぎ内容が実際の学年全体で十分に共有できていなかったり、発達段階や生活年齢に応じた支援や指導の内容に変化があったりすることが、結果的に引継ぎや連携がうまくできていないと感じることがあるのではないかとも思われる。

今後は引継ぎ内容を当該学部・学年で十分に共有し、有効活用しながら発達段階に応じた支援や指導をより進めていくことが大切だと思われる。

## 【生徒】

- ・ 中学部 13項目中、70点台が3項目、80点台が7項目、90点台は0項目となっている。
- ・ 高等部 13項目中、70点台が1項目、80点台が7項目、90点台が4項目となっている。

学校生活全般、友だちとの関係、教員の指導や支援の在り方、教員との関係性など、おおむね良好であると考えられる。

今後も維持していけるように様々な場面で、安全、安心で楽しく学びやすい学校づくりを進めていく。

ただ、このアンケートは中学部 1 グループ、高等部の作業コース及び学習1グループのみ対象となっているので、全ての生徒に対して、細やかに目を向けて、小さなことにも気づいて対処していける教員体制の維持も必要であると思われる。

- (1) 設問 6 「あなたは、登校や下校のときに、困ったことはありますか」の質問に対して 中学部 31.0、高等部 58.0 と昨年度と比較しても高くなっている。

生徒の通学方法は通学バス、家庭～バス停間自力、完全自力などがあるが、それぞれの場面で少なからず困ったことがあるという結果であるので、児童生徒指導部を中心に、さらに詳細な聞き取り調査をするなどして、実態を具体的に把握し、改善に向けたアクションが必要であると思われる。

- (2) 設問 1 「あなたは、学校に行くのが、楽しいですか」に質問に対して 中学部 78.2、高等部 79.2 であった。昨年度は中学部 85.1、高等部 86.3 に対して、評点の上がり方が他の項目と比べて大きい。

今年度のコロナ禍で、学校生活の様々な場面で活動制限がかかり、楽しみにしていた行事が縮小されたり、中止になったりしたことが要因の一つではないかと思われる。

コロナ禍においても、楽しみを見つけながら、元気に過ごせる学校づくりを意識していく必要がある。

## 5. 学校運営協議会からのご意見

- ・ 生徒の設問の「登下校時に困ったことはあるか」については生徒の回答の趣旨を分析して、その具体的内容を把握し、必要に応じて指導・支援していくとともに、社会における合理的配慮や基礎的環境整備に問題がある場合は学校から発信していくことも大切だと思います。  
また、分析の中で、生徒が自己解決できているのであれば、自立度が高まったので、そのような認識を持つことができると思います。
- ・ PTA 関係の評点が低いことに関しては、コロナ禍で活動できず、やむを得ない状況であったと思います。今後は教職員の方々との協働が大切だと思います。
- ・ ほとんどの生徒が肯定的に学校生活を送っていることは、適切な指導・支援によるものだと思います。  
少数だが、肯定的でない意見をもった生徒もいるので、日頃から細やかに観察し、必要な支援を講じていくことも大切だと思います。
- ・ ほとんどが高評価であることと、問題が抽出され、改善されていくことは素晴らしいと思います。

## 6. PTA 運営委員会からのご意見

- ・ 児童・生徒の増加に伴って、特別教室を普通教室に転用などをせざるを得ない厳しい現状であるが、クールダウンできる部屋や、子どもの心の成長・発達に必要な図書室の確保やトイレの改修などは大切だと感じます。  
また、教材・教具等を含めた備品の整備に努めて、より良い学習環境が整えられることを望みます。
- ・ 電子黒板、タブレット、プロジェクターなどを使いたいときに使える環境やパソコン室の拡充など ICT 環境のさらなる充実が進めばよいと思います。
- ・ 今年度はコロナ禍で様々な行事が縮小または中止となってしまう、教職員の方々との協働できる場面も少なかったが、知恵を出し合い、工夫しながら子どもたちの為に力を合わせていけたらよいと思います。
- ・ 災害備蓄品など、実際の災害を想定して、教職員の方々や保護者が一緒に備品を確認したり、実際に使ってみてシミュレーションしたりすることも必要だと思います。